

東北支部

支部長 木村祐輔

皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大から早2年が経過しました。このニューズレターを書いている時点では、依然、オミクロン株の感染者数は高止まりの状態です。今年こそは、東北支部会員の皆様と直接お会いできるものと考えておりましたが、諸般の事情を勘案しまして2022年度の支部大会もオンライン開催とする事といたしました。直接お会いすることはできませんが、主催の三友堂病院（山形県）の皆様が丁寧に企画・運営される会です。是非、お一人でも多くの方にご参加いただければと思います。

【2021年度活動報告】

2021年度は新型コロナウイルス感染拡大の中、岡田勝治先生（坪井病院）を大会長として2021年5月29日（土）に東北支部会を開催することができました。坪井病院の皆様方には心から御礼を申し上げます。また、10月にはニューズレターの発行を行いました。新たな試みとして東北支部会員の所属施設をご紹介いただくことといたしました。今後も皆様に施設紹介をご依頼させて頂きたいと考えておりますが、もし、我こそは！とお考えの方がいらっしゃいましたら、事務局までどしどしご連絡ください。お待ち申し上げます。3月初旬には新しいニューズレターとともに年会費の振り込み用紙も同封いたします。年会費を2年間未納入の方は自然退会となりますのでくれぐれもお気をつけください。

【2022年度活動計画】

・東北支部大会：2022年5月28日（土）に、山形県の三友堂病院の主催でオンラインで開催いたします。大会では、市民公開講座として、兵庫県尼崎市長尾クリニック院長の長尾和宏先生よりご講演をいただく予定です。

【東北支部入会の問い合わせ】

本会の目的は、死の臨床において患者さんやご家族への真の援助の道を全人的立場から考えていくことにあります。関心のある方はどなたでも入会を歓迎いたします。入会手続きにつきましては、お気軽に下記事務局までご連絡ください。支部入会金、並びに支部年会費ともに1000円です。

【日本死の臨床研究会 東北支部事務局】

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通2丁目1-1

岩手医科大学附属病院緩和医療学科

電話：019-613-7111（代表）

FAX：019-907-8468

担当：木村・川村